

提 言 書

「四国8の字ネットワーク」は、本州四国連絡高速道路と一体となって、全国の高規格道路網を形成し、我が国の物流や人々の交流を支えるとともに、人口減少や高齢化が急速に進む四国においても、経済活動の生産性を向上させ、力強い経済成長と四国の活性化に大きな効果をもたらす重要な社会基盤です。

また、平成二十八年熊本地震では、幹線道路の寸断により支援物資の輸送や生産活動の継続に大きな支障を来たし、高速道路ネットワークの構築による代替性確保の必要性が改めて認識されました。南海トラフ地震発生の切迫度が高まっている中、「命の道」として災害に強い国土を形成し、国民の安全・安心な暮らしを確保するためには、「四国8の字ネットワーク」の完成は急務です。

以上により、四国の総意として、次の事項について強く提言します。

- 一、国の骨格を形成し、地域の自立と交流拡大を図るとともに、日々の暮らしを支え、大規模災害時には「命の道」となる「四国8の字ネットワーク」のミッシングリンクの解消及び暫定二車線区間の四車線化の一日も早い実現。
- 一、計画段階評価の未実施区間の早期着手及び計画段階評価完了区間・実施中区間の早期事業化。
- 一、将来にわたり、「四国8の字ネットワーク」の安全性・信頼性を確保するため、計画的な維持管理・老朽化対策の実施。
- 一、地域の活性化や連携強化のほか、緊急輸送道路としての機能が最大限発揮できるように、スマートインターチェンジの増設並びにサービスエリア、パーキングエリアの整備及び防災拠点化。

地域経済の成長を促し、災害に強い高速道路ネットワークの早期整備のため、平成二十九年年度予算では道路関係予算を拡大した上で、所要額を満額確保すること。

平成二十八年十一月七日

四国8の字ネットワーク整備・利用促進を考える会



吉 葉 舟

四国経済連合会会長	千葉 昭
徳島県知事	飯泉 嘉門
香川県知事	浜田 恵造
愛媛県知事	中村 時広
高知県知事	尾崎 正直